

# 1964 年新潟地震オープンデータ特設サイト

## 地図画面 操作マニュアル

2014 年 6 月 5 日

独立行政法人 防災科学技術研究所

# 目次

1. マップを開く .....	2
2. 地図画面を操作する .....	3
3. マップを印刷する .....	6
4. 距離や面積を測る .....	7
5. スマートフォンから利用する .....	8

# 1. マップを開く

本サイトについて

1964（昭和39）年の新潟地震が発生してから、2014年で50年を迎えます。新潟地震は、液状化現象や津波など、今なお私たちの生活を脅かす多くの自然現象が、リアルタイムで撮影された災害です。本地震の記録映像や写真は、その後の災害研究に重要な役割を果たしました。また、新潟地震は防災科学技術研究所の前身である国立防災科学技術センターの設立から1年後に発生した災害であり、当研究所の当時の研究員が現地調査を行いました。このため、当時のスナップ写真や空中写真フィルムなど、多くの貴重な資料が残されています。本サイトでは、防災科研の所蔵資料を紹介するとともに、当時の空中写真や現地調査写真をオープンデータとして公開します。

2014年6月5日 防災科学技術研究所 自然災害情報室

新潟地震関連マップ

1964年新潟地震マップ

作成 2014/05/20 14:21:14 ; 更新 2014/06/04 11:22:38

被災後に撮影した空中写真と、災害直後に現地入りして撮影したスナップ写真を重ね合わせたマップです。

マップを開く

お知らせ

お問い合わせ

1.「マップを開く」をクリック



スナップ写真撮影地立マップ

スナップ写真撮影地立マップ

スナップ写真 : 160m

2.マップが別ウィンドウで開きます。

## 2. 地図画面を操作する

### 1 画面の説明



#### ① 登録情報

スナップ写真を見ることができます。チェックボックスをはずすと表示されなくなります。

#### ② 背景地図

画面に表示される「基本地図」と、重ねて表示される「主題図」があります。

— 主題図: 空中写真が参照できます(例:1964年7月21日撮影カラー空中写真)。チェックボックスをはずすと表示されなくなります。

— 基本地図: 背景となる地図です。(例:地理院タイル:標準地図/航空写真/1970年第航空写真)

#### ③ 地図調整

地図の位置や縮尺を変更できます。(「△」:移動、「+」:拡大、「-」:縮小)

#### ④ 広域図

現在地をより広域な範囲で表示します。「+」「-」で調整できます。

#### ⑤ その他の情報

マップ情報や地点間の距離、登録情報の詳細など、様々な情報が表示できます。

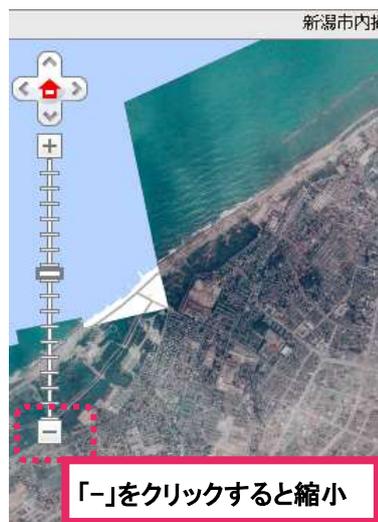
#### ⑥ 住所検索

住所を入力し「移動」をクリックすると地図の中心が移動します。

#### ⑦ 印刷

PDF が出力され、プリンターによって A4 サイズから A3 サイズまで印刷できます。

## 2 拡大・縮小、位置検索、住所検索



その他

- ・左クリックしながらマウスを動かすと範囲が移動
- ・画面上でダブルクリックすると拡大



### 3 2画面表示



1. 「2画面表示」をクリックして主題図/基本図を選択するとリストが表示されます。



2. 「地理院タイル(標準地図)」を選択すると右側に表示されます。

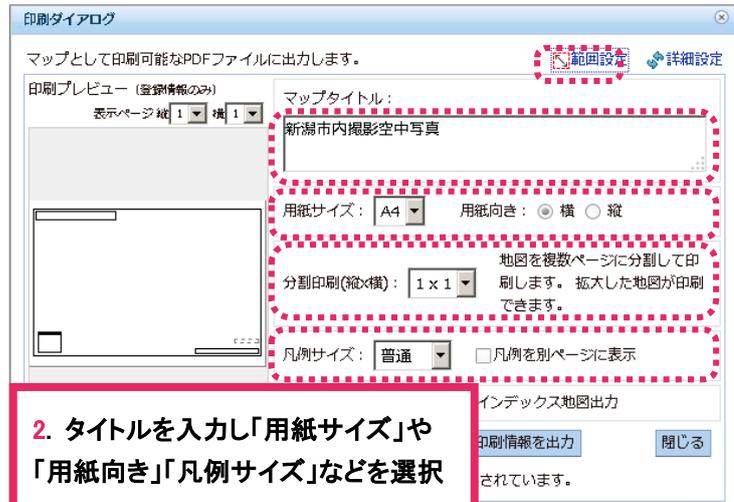
※2画面表示を解除したい場合は「2画面表示」をクリックし、「なし」を選択するか、右側の地図のウィンドウを閉じると1画面に戻ります。

### 3. マップを印刷する

#### 1 設定



1. 「印刷」をクリック



2. タイトルを入力し「用紙サイズ」や「用紙向き」「凡例サイズ」などを選択

#### 分割印刷

マップをもっと拡大して細かく見るために、分割して複数の紙で印刷します。

2×2 の場合 4 枚の紙に分割され、その分だけ細かい内容が読み取れます。

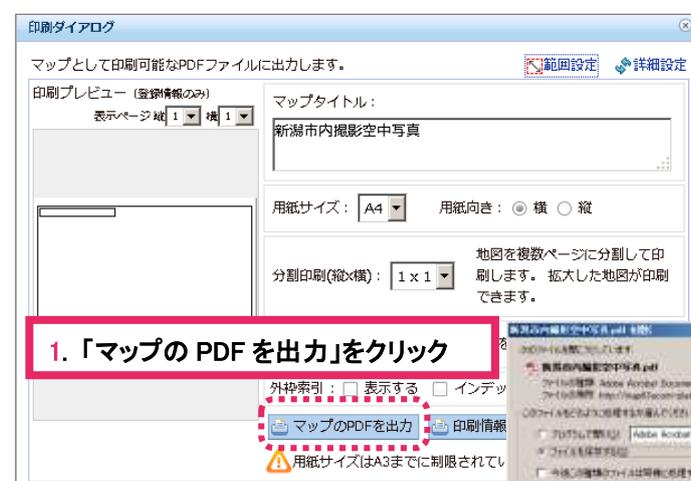
#### 範囲設定

拡大・縮小: 「変更」にチェックが入った状態で赤枠をドラッグ

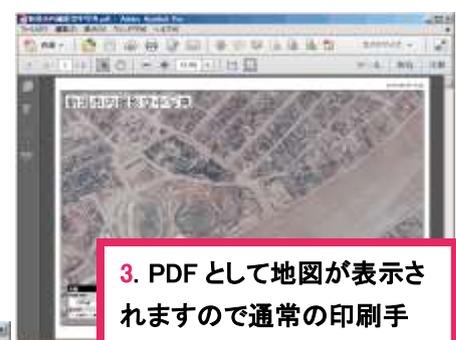
移動: 「移動」にチェックが入った状態で赤枠をドラッグ

最後に「範囲設定終了」をクリック

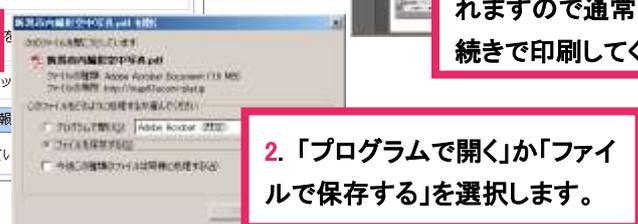
#### 2 PDF で出力



1. 「マップの PDF を出力」をクリック



3. PDF として地図が表示されますので通常の印刷手続きで印刷してください。



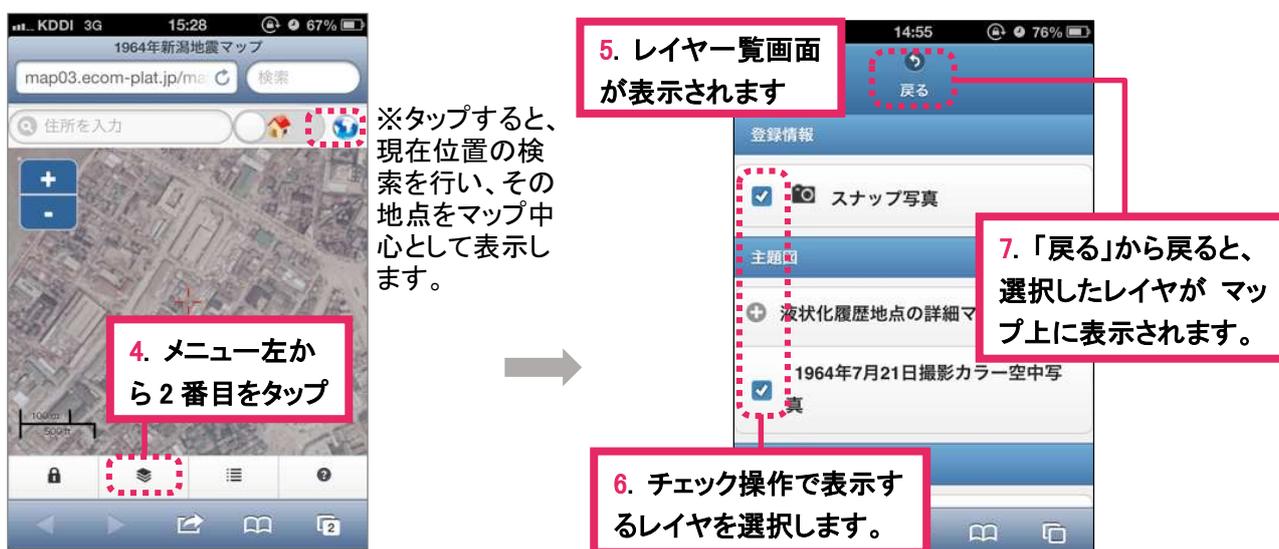
2. 「プログラムで開く」か「ファイルで保存する」を選択します。

## 4. 距離や面積を測る



## 5. スマートフォンから利用する

### 1 設定



### 2 操作方法

